

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分)

都道府県名: 山口県

1. 事業名	つながりサポート事業								
2. 実施期間	令和3年7月12日 ~ 令和4年3月18日								
3. 事業の趣旨・目的	<p>○新型コロナウイルス感染症拡大の状況が長期化する中、生活不安や家庭問題、ストレス、健康などの複合的な要因により、孤独・孤立で不安を抱える女性の一層の増加が懸念されることから、これまでの取組(DV対応強化)に加え、当事者に寄り添ったきめ細かい支援・対応が必要である。</p> <p>○NPOの知見やネットワークを活用して、相談対応や居場所づくり、アウトリーチ型支援等を実施することにより、コロナ禍において様々な困難や不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復することができるよう、女性に寄り添ったきめ細かい支援・対応を強化する。</p>								
4. 事業内容	<p>○NPOの知見やネットワークを活用して、相談対応や居場所づくり、アウトリーチ型支援等を実施することにより、コロナ禍において様々な困難や不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復することができるよう、女性に寄り添ったきめ細かい支援・対応を強化する。</p>								
5. 事業効果及び効果検証の概要	<p>○今年度実施した当事業では、貧困や家庭、人間関係、病気、自殺、孤独など複合的な要因により困難を抱えている女性に、NPOが相談者に寄り添ったきめ細かい支援を行い、「やっと親身になってくれる相談窓口に出会えた」と言われる方も多く、支援内容ごとに分かれた既存の行政窓口では対応が困難であった女性の支援を担うことができた。</p>								
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	<p>○今年度実施した「居場所づくり・女性相談会」については、初対面での参加は相談のハードルが高いということが課題となったことから、来年度は、年間を通じて電話やSNS相談を行い、その中で対面での相談ニーズに対して個別にアウトリーチ型支援でしっかり対応していくこととしている。</p>								
7. 今後の課題	<p>○今年度実施した結果、午前中の相談が多いこと、夜間は20時以降の相談が比較的少ないことから、相談対応時間を効率化して実施する。</p> <p>○今年度は、女性相談会を日時を指定して、県内を巡回する形で行ったが、参加したいが日程が合わず、参加できない方や、初対面での相談会や居場所づくりへの参加はハードルが高いという方もおられ、実施した相談会の中には、参加者が少ない日もあったことから、来年度は、そうした課題も踏まえ、相談者にとって比較的ハードルの低い電話やSNS等を入口にしつつ、面接相談を希望される方に対しては、個別にアウトリーチ型支援でしっかり対応していく。</p>								
8. 事業の実施体制	<p>○主にやまぐち女性の活躍推進チームと連携し、傘下の事業者に相談窓口の周知や女性相談会等を積極的に呼びかけた。 (やまぐち女性の活躍推進チームの構成団体) 県経営者協会、山口経済同友会、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、日本労働組合総連合山口県連合会、山口労働局(オブザーバー)</p> <p>○NPOのネットワークを活用し、子ども食堂やひとり親支援の団体等の活動の中で、本事業を紹介していただいた。</p> <p>市町の各種相談窓口等において、本事業のチラシを配布するよう依頼した。 ○市町の各種相談窓口等において、本事業のチラシを配布するよう依頼した。 ○地域の見守り活動等によって、市町の各種相談窓口につながった女性に対して本事業を紹介するよう依頼した。</p>								
9. 経費の内訳 (単位:円)									
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
①	つながりサポート事業	5	3年度補正予算	2年度補正予算	12,391,579	9,293,000		3,098,579	
	合計				12,391,579	9,293,000	0	3,098,579	
10. 担当者名及び連絡先	<p>所属部署: 山口県 男女共同参画課 氏名: 原田 淳一 電話番号: 083-933-2630 電子メールアドレス: a12800@pref.yamaguchi.lg.jp</p>								
11. 事業実施及び連携工程	様式4-1-1に記載								

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-1-2と整合性をとって記載してください。

注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)又は第4【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)から選択してください。

注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「2年度当初予算」、「2年度補正予算」、「3年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注4)「9. 経費の内訳」の交付決定事業について、「2年度当初予算」、「2年度補正予算」、「3年度当初予算」のいずれかを記載してください。

注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。